

和歌山県 高校入試情報

令和7年度和歌山県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

○例年通り総合的な小問集合、物理・化学・生物・地学の大学問5問からなる。

●出題傾向について

○多くは基本的な実験・観察問題で構成されているが、思考力を必要とする、やや難しい問題も大問あたり1～2問程度出題される。

★和歌山県の入試は、『理科の新研究』でバッチリ！

■表現力を問う出題

・例年、短文記述問題や、作図の問題が必ず何問か出題されている。記述や作図問題の練習を数多くしておくことが必要である。

新研究で対策！

●B問題では記述問題・作図問題が充実！解説・解答集では、解答のポイントと誤答例・別解例を掲載しています。

●「入試実戦講座4・5 作図問題」(p.184～185)「7・8 文章記述問題」(p.188～191)で、記述・作図の基本の確認と、問題練習がしっかり行えます。

■思考力問題の出題

・思考力が必要な問題が出題されている。基本事項を理解した上で、色々なパターンの問題について練習しておく必要がある。

新研究で対策！

●B問題では、最新入試問題で思考力問題の練習ができます。

●「入試実戦講座 総合問題」(p.192～203)では、全学年内容で思考力を問う問題を精選して出題しています。

★新研究で出題した和歌山県の入試問題(令和7年度)

◆p.129 大問1「生物の成長」

令和7年度和歌山県入試では、
記述問題が出題されました。
よく出る記述問題をおさえておきましょう。



★和歌山県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1 年 内 容	植物のなかま		●		●
	動物のなかま	▲			▲
	物質の区別、気体の性質	●		▲	●
	水溶液の性質		▲	●	
	物質の状態変化				▲
	光の性質	▲		●	●
	音の性質/力のはたらき		▲	●	
	火山と地震	●		▲	
	地層と過去のようす		▲		●
2 年 内 容	物質の分解、原子・分子	▲	▲	▲	▲
	物質の化学変化～酸化・還元、化学変化と熱～				▲
	化学変化と物質の質量		▲		▲
	生物と細胞/光合成と呼吸		▲	▲	
	根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ	▲			
	消化と吸収	●			
	呼吸・血液の循環・排出のしくみ			▲	
	気象観測と空気中の水蒸気			●	
	天気の変化			●	
	電流の性質		●		
3 年 内 容	電流のはたらき		●		▲
	水溶液とイオン、電池とイオン	●		▲	
	酸・アルカリとイオン		●		
	生物の成長とふえ方		●	●	●
	力と運動				
	仕事とエネルギー	●			
	いろいろなエネルギー	●		▲	
	天体の動きと地球の自転・公転	▲			▲
	太陽系と惑星	▲	●		
	自然界のつり合い	▲			
出題形式別の傾向	科学技術と人間/自然と人間				▲
	大問数	5	5	5	5
	小問数	41	37	37	38
	記号解答	13	14	10	14
	短文記述	8	4	6	6
	計算問題	4	5	3	2
	図・グラフ、モデル	1	1	1	1

●…大問の主テーマとして出題された単元。 ▲…大問に1～2問程度出題された単元。